



講演テーマ

「最期を楽しむ」

～ハグとユーモアを添えて～

講師：医療法人

おかはら会理事長

おげんきクリニック院長

岡原 仁志先生

(順天堂大学医学部

1986年卒業)

座長：群馬大学大学院

保健学研究科

教授 岡 美智代

(1科22回生、旧姓沼尾)

2021年5月22日(土)

14:00～15:00

順天堂大学看護学部同窓会主催

オンライン講演会

【講演概要】

岡原先生は順天堂の学是・「仁」の医療を目指し、ハグとユーモアを添えた「思いやりの医療」を、大島（山口県）で地域医療・在宅医療・緩和医療に取り組まれています。

ハグを①抱きしめる ②寄り添う ③話を聴く ④個々の居場所をつくる ⑤共に揺れる ⑥結ぶ と定義し、利用者・ご家族に合ったハグとユーモアを心掛けた「おげんきハグケア」についてお話いただきます。

【担当】 順天堂大学看護学部同窓会 学術推進委員会
【問い合わせ先】 k.imai.fl@juntendo.ac.jp

鈴木 淳子・岡 美智代・今居 恭子

当日はZOOMウェビナー講演会です
事前にZoomをインストールし、下記の
ID・パスコードをご利用ください

ウェビナーID：941 0282 9368

パスコード：056708



QRコード

講演テーマ

「最期を楽しむ」 ～ハグとユーモアを添えて～

講師：医療法人おかはら会理事長 おげんきクリニック院長
岡原 仁志 先生
(順天堂大学医学部 1986年卒業)

座長：群馬大学大学院 保健学研究科 岡 美智代
(1科22回生、旧姓 沼尾)

【日時】2021年5月22日(土) 14:00～14:50

講師 プロフィール

<学歴>

小松保育園(山口県・大島)→明新小学校(山口県・大島)
→修道中学・高校(広島)→順天堂大医学部(サッカー一部)

<職歴>

1986年4月～1999年6月：消化器・一般外科(順天堂大学附属順天堂医院)
1995年7月：伊豆保健医療センター外科医長(在宅医療開始)
1999年7月：地域医療研修(長野佐久総合病院)
1999年8月～12月：呼吸器科研修(静岡富士病院)
2000年1月～2003年6月：整形外科入局(順天堂静岡病院)
(この間、週1日 小児科、皮膚科、ペインクリニック等研修)
2003年7月～2004年3月：大島(山口県)に帰島、岡原医院 副院長
2004年4月～現在：「おげんきクリニック」開設 院長就任
2012年10月：「おげんきハグニティ」開設

近況

2003年7月より故郷の山口県の大島に帰り、父の診療所の手伝い開始。2004年4月より、「おげんきクリニック」開設。順天堂の学是・「仁」の医療を目指し、ハグとユーモアを添えた「思いやりの医療」で地域医療・在宅医療・緩和医療に取り組む。

2012年に農業高校廃校跡地利用、おげんきハグニティ(複合型介護施設)を開設。

民間事業としては日本で初めて国からダブル認定(内閣官房と国土交通省)。現在に至る★今まで数々の報道に取り上げて来て頂きました。(主なテレビ番組)

- ・フジTV：スーパーニュース：心と体を救いたい、とびきり笑顔の医療革命(2006年)
- ・NHK：福祉ネットワーク：島の人生支えたい ～山口長寿の島診療所日記～(2009年)
- ・朝日放送：報道ステーション特集：

超高齢化が進む故郷 「大往生の島」を目指す医師の挑戦(2014年)

★この度、小生をドキュメンタリー映画作成・放映

●結びの島●(2020年10月～ 山口県～ 関西・関東へと公開済み)

テーマ 「最期を楽しむ」 ～ハグとユーモアを添えて～

医療法人おかはら会理事長 おげんきクリニック院長 岡原 仁志 先生
(順天堂大学医学部 1986 年卒業)

＜講演概要＞私たちは2004年に、パッチアダムス^{注1)}から「ハグ」を教えて頂く。その後、ハグを医療・介護に導入。2004年に「おげんきクリニック」を開設し、2012年には廃校跡地を利用した複合型介護施設「おげんきハグニティ」を開設。そこで、「ハグ」と「ユーモア」を医療や介護に取り入れ、「おげんきハグケア」を行っています。

ハグを、①抱きしめる、②寄り添う、③話を聴く、④心の居場所をつくる、⑤共に揺れる、⑥結ぶ、と定義。各々の利用者・ご家族に合ったハグとユーモアを心がけ、「おげんきハグケア」として日々お届けし、楽しい最期を迎えて頂く取り組みをしています。是非、聴いてくださいませ。

＜講演内容＞

1. おげんきクリニック」と「おげんきハグニティ」の医療・介護

「仁」：思いやりの医療・介護について

「ハグ」について

「ユーモア」について

2. 「おげんきハグケア」とは

・「自分」の存在には、「他者」の存在が必要である。

・「自分らしさ」は、「他者」との「ハグ」で気づくことができる。

・「自分らしさ」は、「他者」との心のこもった「ハグ」で実現できる。

3. ハグの定義 特に「結」とは

「結」は大切なものを思いやる日本古来独特の文化です。

4. 「横の結び」と「縦の結び」

5. 「楽しい最期」

ハグとユーモアを添えて利用者や家族を支援することで、「横の結び」を強くできる。

横の結びをしっかり支援することで、時間を越えた「縦の結び」ができ、そして

楽しい最期を迎える支援ができる。

6. 「おげんきの結び」の実際

多くの事例から

7. 私たちの「夢」

①思いやりの医療と介護に取り組む

②思いやりの医療と介護の融合を目指す

③おひとりおひとりが幸せな人生と最期を迎えられる地域を目指す

④地域がハグむ大往生の島を創る